

令和6年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和5年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	阪神尼崎駅前駐車場	施設所管課	都市整備局 道路課
施設住所	尼崎市神田中通1丁目1番地	竣工	H7.7(築満27年)
設置目的	道路交通の円滑化を図るため、道路法(昭和27年法律第180号)第24条の2第1項の規定により駐車料金を徴収することができる自動車駐車場(同法第2条第2項に規定する道路の附属物である自動車駐車場をいう。)として駐車場を設置する。		
主な事業内容	駐車場の施設及び付属設備の維持管理業務、駐車場の利用及び使用料の徴収に関する業務		
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体	指定期間	自 R5.4.1 至 R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
指定事業の実施に当たっては、駐車場利用者のニーズを意識しながら、より効果的に実施していく。

実施結果
R5年度から指定管理者変更に伴い他の施設も含めた包括的な管理となった。運営体制変更の影響もあり利用者満足度については目標に満たなかったが、アンケートサンプル数は目標を上回る数を収集できたため、利用者ニーズを把握し今後の課題解決に活かすことを双方確認した。

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：駐車場の環境・使いやすさに関する利用者満足度（単位：％）											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	95%	90%	-	-	-
実績	※評価表の様式変更により R4年度以降のみ記載。						99%	89%	-	-	-
達成度							104%	99%	-	-	-
評価	-	-	-	-	-	-	◎	△	-	-	-

指標②：駐車場の環境・使いやすさに関するアンケートサンプル数（単位：枚）											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	-
実績	※指定管理者変更に伴い、R5年度から新たに指標設定。						169	-	-	-	-
達成度							169%	-	-	-	-
評価	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
双方において、修繕箇所の共有を図るとともに、運営に支障が出ないように迅速に対応を行っていく。

実施結果及び評価
維持修繕リストを双方確認の上作成し、適宜協議しながら対応に当たった結果、漏水箇所の修繕による駐車区画開放などの成果があった。利用者サービスの水準向上については課題の残る点があり、市から指示を行い水準の維持を図っている。今後も利用者満足度向上のため積極的に取り組んでほしい。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
従来、駐車場管理事務室で受け付けていた事務について、対面での受付対応を観光案内所、電話対応をコールセンターに集約し、対応の統一化や電気・紙資源の消費減に努める。

実施結果及び評価
受付窓口の一元化については、運用に支障が出ないよう試行期間を設けて段階的に実施した。今後もペーパーレス化など、環境に配慮した効率的な施設管理を行っていく。

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	36,287,000	36,287,000	0	人件費	2,663,000	4,994,439	-2,331,439
				施設維持管理運営費	28,122,000	33,697,505	-5,575,505
				その他	5,502,000	3,869,194	1,632,806
収入計	36,287,000	36,287,000	0	支出計	36,287,000	42,561,138	-6,274,138

効率性

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	団体の所有する資源の活用により、エリア全体を俯瞰した企画・広報が可能であることが指定理由である。 選定基準は①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に發揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を發揮するような新たな提案(加点)
指定管理者自身が設定した目標	駐車場の安定的な運営及び設備の適正な管理を行うとともに、認知向上を図ること等により、利用を促進する。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿		当該駐車場は、商業地や駅周辺道路の迷惑駐車、不法駐車などを防止することによって、道路交通の円滑化を図り、道路本来の機能を確保するとともに、商店街の活性化と安全で快適な都市づくりの一環として建設・供給されたものであり、この公共駐車場としての機能の最適化および拡充を図ること。					
目標指標	指標	使用料収入額(円)					
	指定期間	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況の評価
	目標値	76,540,000	85,000,000	85,000,000	85,000,000	85,000,000	当初予算額を上回った。 (参考: R4年度決算額83,288,990円)
	実績値	84,459,500					

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	適定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	月1回の定例会にて活発な意見交換を行うほか、当施設の改善に向けて報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係が深まった。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
パートナーシップ	年次計画書に基づき、適正な点検を実施しており、毎月、点検結果を報告するなど情報共有を行っている。また、市からの維持管理に関する提案に対しても迅速に対応するなど、市と協働して施設管理に努めている。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	より効率的な運営を行うべく、市の協力・判断を仰ぎながら、駐車場の機械化を実施した。さらに、駐車サービス券について、購入枚数の多い販売先に対し、割引認証機を導入し、双方の手続きの簡素化を図るとともに、新たな販売先を獲得し、新規利用の促進に繋げた。また、設備の改修については、積極的な提案・相談を行い、順次実施したが、今なお対策が必要な箇所もあり、引き続き、ご協力をお願いしたい。また、今回のアンケートの結果を受け、容易に改善が図れそうな点につきましては、市と協議の上、検討・実施する予定である。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	指定管理業務は、中央公園事務所への管理事務所機能の集約化に伴い、利用者から管理体制等への不満の声などが上がったが、問題解消のために改善を重ねた結果、現在は概ね運営に支障はないといえる。今年度のアンケート結果をふまえて、施設目標の達成に向けた改善施策の早急な検討・実施を希望する。新規の利用者の確保等、駐車場の価値向上および地域の賑わい創出を意識して業務に当たってほしい。引き続きよりよい駐車場運営を図るため、関係性を強固にしながら協働で取り組んでいきたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	期間中を通して、指定管理者のノウハウを生かし、健全な駐車場運営を行うことができた。アンケート調査で得られた利用者からの意見については、改善施策の検討・実施を順次行っていく。今後においても、安全性や利便性の向上を図りつつ、円滑な駐車場運営を実現するため、協力関係を強固にいく所存である。	

令和6年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和5年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立立花駅第1～第7、立花駅南地下及び武庫之荘駅第1自転車駐車場			施設所管課	都市整備局 道路課		
施設住所	尼崎市立花町1丁目ほか			竣工	S56.4(築満42年)ほか		
設置目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、公共の場所における自転車等の放置を防止し、もって良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るための施設として駐車場を設置する。						
主な事業内容	市立自転車駐車場の管理運営						
指定管理者名	公益社団法人尼崎市シルバー人材センター			指定期間	自	R2.4.1	至 R7.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☐ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
自転車駐車場利用者の満足度（%）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70%以上

実施結果
自転車駐車場利用者の満足度（%）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70%以上を達成。（指標①）
〔参考〕有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：自転車駐車場利用者の満足度【JR立花】（単位：%）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	—	—	—	—	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	74.3%	79.9%	76.7%	76.9%	74.1%	73.3%	73.3%	73.6%			
達成度	—	—	—	—	105.9%	104.7%	104.7%	105.1%			
評価	—	—	—	—	○	○	○	○			

指標②：自転車駐車場利用者の満足度【武庫之荘】（単位：%）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	—	—	—	—	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	55.3%	56.6%	62.1%	57.6%	78.0%	73.8%	74.0%	75.4%			
達成度	—	—	—	—	111.4%	105.4%	105.7%	107.7%			
評価	—	—	—	—	○	○	○	○			

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	「市民の平等な利用が確保されるものであるか」「駐車場の効用を最大限に発揮させるものであるか」「駐車場の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか」「駐車場の管理を安定して行う能力を有しているものであるか」の4分野
指定管理者自身が設定した目標	利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置を防止する。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	徹底した施設管理や従業員の接遇等により、利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置の防止を促進する施設。						
目標指標	指標	自転車駐車場利用者の満足度の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合【JR立花】(%)					
	指定期間	R2	R3	R4	R5	R6	達成状況の評価
	目標値	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	目標を（概ね）達成した
	実績値	74.10	73.30	73.30	73.60		

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理―事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
指定管理料	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況―提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	重要課題については現地打合を実施するほか、適時の報告・連絡・相談を密にすることで、信頼関係が深まった。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
指定管理料	施設の老朽化が進む中、所管課と密に打合せすることで修繕箇所の優先順位を決定し、限られた予算の範囲内で実施した。また次の年度に必要な修繕について、予算要求資料の収集に努め効果的な施設運営に向けた行動を実施した。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	施設の老朽化について、一部指定管理者で修繕を実施するなど、継続して尼崎市と協力し積極的な修繕に取り組む等、施設の維持管理を実施出来たと考えられる。また、防犯カメラ等、大規模な修繕に対して予算を確保に努められた。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	施設の指標における年度目標である利用者満足度は高く、指定管理業務は良好に遂行されていると考えられる。過去の指定管理業務については、市でも全容を把握できていなかった部分もあったためさらに連携を密にすることが必要である。今後も市との連携を密に効率的な施設運営を実施してもらいたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	尼崎市との連携強化が施設の老朽化修繕や安全管理に不可欠である。過去の連携不足を踏まえ、定期的な協議や情報共有を通じて効率的な施設運営を目指すとともに防犯カメラなど最新設備導入で安全性向上を目指していく。地域全体の安全確保に向け、尼崎市とのパートナーシップ強化し、安心で快適な施設提供を目指す。	

令和6年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和5年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市JR尼崎駅南、JR尼崎駅北及び阪急塚口駅南自転車駐車場			施設所管課	都市整備局 道路課			
施設住所	尼崎市長洲本通1丁目ほか			竣工	S54.03(築満44年)ほか			
設置目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、公共の場所における自転車等の放置を防止し、もって良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るための施設として駐車場を設置する。							
主な事業内容	市立自転車駐車場の管理運営							
指定管理者名	公益財団法人自転車駐車場整備センター・株式会社自転車サービス共同事業体			指定期間	自	R2.4.1	至	R7.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☐ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

自転車駐車場利用者の満足度(%)の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70%以上

実施結果

自転車駐車場利用者の満足度(%)の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70%以上を未達成。(指標①)

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①： 自転車駐車場利用者の満足度【JR尼崎南】（単位：％）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	—	—	—	—	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	66.1%	76.2%	72.0%	65.1%	72.9%	75.1%	68.3%	68.5%			
達成度	—	—	—	—	104.1%	107.3%	97.6%	97.9%			
評価	—	—	—	—	○	○	×	×			

指標②： 自転車駐車場利用者の満足度【JR尼崎北】（単位：％）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	—	—	—	—	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	62.5%	61.5%	75.8%	72.4%	70.5%	75.9%	70.5%	72.1%			
達成度	—	—	—	—	100.7%	108.4%	100.7%	103.0%			
評価	—	—	—	—	○	○	○	○			

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

修繕予算内で多くの修繕を実施するために、10万円以上の修繕については2者以上に見積り依頼し経費削減を図る。

実施結果及び評価

10万円以上の修繕については、2者以上の見積りを徴取し低額な事業者においての実施を徹底した。

○

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

経費削減を図るとともに、環境に配慮した取り組みを行う。

○

効率性

実施結果及び評価

施設の運営に支障をきたさない範囲において、照明の間引きを実施しており電気料金の削減に努めている。

○

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとは言いえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	88,773,000	88,773,000	0	人件費	68,832,000	68,800,000	32,000
				事業費	294,000	0	294,000
				施設維持管理運営費	17,313,000	17,443,354	-130,354
				その他	2,509,000	2,638,167	-129,167
収入計	88,773,000	88,773,000	0	支出計	88,948,000	88,881,521	66,479

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	88,773,000	88,773,000	0	人件費	68,832,000	68,800,000	32,000
				事業費	294,000	0	294,000
				施設維持管理運営費	17,313,000	17,443,354	-130,354
				その他	2,509,000	2,638,167	-129,167
収入計	88,773,000	88,773,000	0	支出計	88,948,000	88,881,521	66,479

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市意思決定理由）

重視された事項	「市民の平等な利用が確保されるものであるか」「駐車場の効用を最大限に発揮させるものであるか」「駐車場の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか」「駐車場の管理を安定して行う能力を有しているものであるか」の4分野
指定管理者自身が設定した目標	利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置を防止する。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	徹底した施設管理や従業員の接遇等により、利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置の防止を促進する施設。						
目標指標	指標	自転車駐車場利用者の満足度の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合【JR尼崎南】(%)					達成状況の評価
	指定期間	R2	R3	R4	R5	R6	
	目標値	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	目標未達(「やや不満」「不満」と回答した割合が前年比+1.5pt)
	実績値	72.90	75.10	68.30	68.50		

法令遵守

適正性	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
パートナーシップ	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

パートナーシップ	重要課題については現地打合を実施するほか、適時の報告・連絡・相談を密にすることで、信頼関係が深まった。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
	施設の老朽化が進む中、所管課と密に打合せすることで修繕箇所の優先順位を決定し、限られた予算の範囲内で実施した。また次の年度に必要な施設修繕について、予算要求資料の収集に努め効果的な施設運営に向けた行動を実施した。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	利用者の方から施設の改修や修繕の要望がある為、担当課と調整して効率的な修繕の提案をしていく。市の予算との兼ね合いもあるので、修繕費予算等の確保をお願いしたい。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	施設の指標における年度目標である利用者満足度は目標未達となったが、指定管理業務は良好に遂行されていると考えられる。過去の指定管理業務については、市でも全容を把握できていなかった部分もあったためさらに連携を密にすることが必要である。今後も市との連携を密に効率的な施設運営を実施してもらいたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	尼崎市との連携強化が施設の老朽化修繕や安全管理に不可欠である。過去の連携不足を踏まえ、定期的な協議や情報共有を通じて効率的な施設運営を目指すとともに適時修繕を実施することで安全性向上を目指していく。地域全体の安全確保に向け、尼崎市とのパートナーシップ強化し、安心で快適な施設提供を目指す。	

施設の老朽化が進む中、所管課と密に打合せすることで修繕箇所の優先順位を決定し、限られた予算の範囲内で実施すること。指定管理者は引き続き10万円以上の修繕については2者以上に見積り依頼し経費削減を図ること。市は修繕予算の確保に努めること。

[illegible]

令和6年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和5年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立阪神尼崎駅北自転車駐車場及び阪神尼崎駅西自転車駐車場			施設所管課	都市整備局 道路課			
施設住所	尼崎市神田中通1丁目、尼崎市神田中通3丁目他			竣工	S62.3.13ほか			
設置目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、公共の場所における自転車等の放置を防止し、もって良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るための施設として駐車場を設置する。							
主な事業内容	市立自転車駐車場の管理運営							
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体			指定期間	自	R5.4.1	至	R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☐ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効率的な実施、自主的な取組の実施）
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
自転車駐車場利用者の満足度（%）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70%以上
実施結果
自転車駐車場利用者の満足度（%）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70%以上を未達成。（指標①）
（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況

有効性

指標①： 自転車駐車場利用者の満足度（%）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70%以上

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	-	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	-	-	-	-	-	-	-	43.5%			
達成度	-	-	-	-	-	-	-	62.1%			
評価	-	-	-	-	-	-	-	×			

指標②： 自転車駐車場従業員の接遇に対する満足度（単位：%）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実績	-	-	-	-	-	-	-	55.1%			
達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◎目標を大きく上回った/上限度に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）
①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
効率的な施設の維持管理運営により、市民サービスが維持・向上されているか
実施結果及び評価
令和5年10月1日より阪神尼崎駅北自転車駐車場において、一時利用にかかると部分の機械化を実施し施設の利便性の向上を図った。
市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）
②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
経費削減を図るとともに、環境に配慮した取り組みを行う。

効率性

実施結果及び評価
一時利用における駐車許可を機械化することにより、人件費を削減するとともに駐車券の廃止によるペーパーレスを実施した。
◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している
（参考）経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
利用料金	43,490,000	42,731,655	-758,345	人件費	5,409,000	7,500,000	-2,091,000
				事業費	0	0	0
				施設維持管理運営費	11,364,000	21,965,948	-10,601,948
				その他	8,157,000	0	8,157,000
収入計	43,490,000	42,731,655	-758,345	支出計	24,930,000	29,465,948	-4,535,948

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の削減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を発揮するような新たな提案(加点)
指定管理者自身が設定した目標	①、⑤シェアサイクルをさらに充実し市内周遊性を向上させる。 ②利用者ニーズの把握、平等な施設利用、不正利用の排除の方針に基づき、平等な利用を確保する。 ③、④定期をエリア化・一時利用を機械化、省人化の実現を図り、管理運営の削減を目指す。

施設のありたい姿	徹底した施設管理や従業員の接遇等により、利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置の防止を促進する施設。						
目標指標	指標	自転車駐車場利用者の満足度（％）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70％以上					
	指定期間	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況の評価
	目標値	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	施設の利便性向上策等を積極的に実施しているが、目標達成には至らなかった。
	実績値	43.50					

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおり業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	重要課題については現地打合を実施するほか、適時の報告・連絡・相談を密にすることで、信頼関係が深まった。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	

パートナーシップ	機器の修繕や機械化等の利便性向上策について、所管課と密に打合せすることで迅速に対応し、利用料金制を導入している施設ではあるが市と協働して施設管理に努めている。
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）
	（成果） 尼崎北自転車駐車場については、令和5年10月から機械化を図り、一部の省人化を実現。 尼崎西自転車駐車場では、令和5年9月に老朽化した精算機を更新。 駐輪場設置の利用案内看板については、令和5年10月に更新。 （課題） 尼崎北自転車駐車場の定期利用希望者の利用待ちの解消。 定期券発行の有人対応からシステム導入による省人化を模索。 指定管理初年度であるが、大きなトラブルなく施設管理を前事業者から引き継ぎ、継続して市民サービスを提供している。
	雇用確保が大きな社会問題となる中、安定したサービスを維持するため機械化を実現した。引き続き、定期利用エリアの運用形態変更により、より多くの市民が利用できるよう改善していく。また、モビリティ機能を強化すべく検討中であり、貴市のより一層のご協力をお願いしたい。
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）
	今回から指定管理施設となった阪神尼崎駅北及び阪神尼崎駅西自転車駐車場の管理について、大きなトラブルなく施設管理を開始し、半年ほどで機械化等の利便性向上策を実施したことは大いに評価できる。次年度の定期利用エリアの運用形態変更もトラブルなく進められたい。
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）
	指定管理初年度から施設の機械化や省人化を積極的に実施し、利便性の向上を図っている。引き続き、定期利用エリアの運用形態変更により、より多くの市民が利用できるよう改善していくとともにモビリティ機能の強化検討について双方で協力をしていくこと。令和5年度の評価指標である施設利用満足度については残念ながら未達となったが、「普通」と回答した約50％の利用者に満足してもらえる施設となるよう次年度以降も双方での協力体制を維持していく。